

資料①

子育て支援セミナー実施案

テーマ「毎日よくやっていますねお母さん」

1 セミナー開設の理由

知的障害養護学校の保護者にとって保護者と接していると低学年では障害を受容できない保護者も、高学年になると障害を受容できるようになっていく。これはほかの保護者と接し、情報を共有し、思いを語り合うことが要因として考えられる。

研究者は保護者に対し、児童との基本的な接し方を学ぶことと具体的な場面を想定してどのような接し方をすればよいのか考えるワークの必要性を感じた。さらに、子育てに関する悩みを打ち明けたり、ほかの保護者の子育てについて情報を得たりすることが、保護者の心の安定感を高めるのに有効と考え、本セミナーを開設することにした。

2 ねらい

- ・ 保護者が自分の本音を言い合える雰囲気の中で子育てについて語り合う
- ・ 保護者が子どもの気持ちをどのように理解し、接していったらよいか考える
- ・ 保護者が自分の子育てのよいところや問題点に気づく

4 展開 (9月26日) 1回目・・・所要時間120分

過程	活動内容	時間	配慮事項
導 入	1 挨拶 2 本セミナーの概要について聞く。	7 分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るい声で元気に挨拶を行う。 ・ 保護者の日々の生活の大変さを認め、労をねぎらう。 ・ 保護者の思いを、遠慮なく話して良いことを伝え、守秘義務についてもふれるようにする。 ・ 子どもの気持ちをどう捉え、接し方をどう工夫すると、子どもへのよりよい支援になるのか、みんなで考え話し合っていくことを伝える。
	3 対人関係ゲーム (1)「ETでこんにちは」 (2)「あいこジャンケン」 (3) 足し算トーク ① 4～5人でチームを組む。 ② ジャンケンして、指の数を足して話題を決める。 ③ 最初の人から時計回りに同じ話題について話す。 ④ 前回最後に話した人から話し始める。		20 分
展	4 前向きな子育てについて (1) 前向きな子育てについての話を聞く。 ① 子どもは自分で伸びたいと言う気持ちを必ず持っていることを信じる。 ② 子どもはお父さんお母さんが好きで愛されたいと思っている。 ③ 子どもは褒めることで伸びる。	73 分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目を閉じ子どもの寝顔を思い浮かべ、可愛いと言う気持ちを十分味わってもらってから話を始める。 ・ 事例を交え、保護者自身の経験と照らし合わせながら聞けるように工夫する。 ・ ②と③は関連づけて話すようにする。 ・ 子どもの行動には全て理由があると認識することの重要性を伝える。

<p>開</p>	<p>④子どもが困った行動をした時どうしてその行動をしたのか考えることが大切。</p> <p>(2) アンケート結果より保護者がどんなことで困っているのか説明を聞き、感じたことをワークシートに記入し、発表する。 (資料編 資料3の③参照)</p> <p>(3) アンケート結果より保護者が子どもに接する時どんなことについて心がけているのか説明を聞き、自分でもやってみたいことがあったらワークシートに記入し発表する。</p> <p>(4) 「前向きの子育て」を基にワークを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペープサートの劇(資料3)を見て、自分だったらどんな接し方をするかを考え、ワークシートに保護者の対応の仕方を記入する。 ・2人組になりお互いの意見を交換し、2人としての意見をまとめる ・4人グループになり、さらにどんな接し方が望ましいか、また、実践できるか話し合い、役を決めて発表する。 	<p>分</p>	<div data-bbox="833 277 1458 562" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(2)(3) 共に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者に分かりやすく説明する ・保護者が考える時間を保証する ・自主的な発表がない場合には、話してくれそうな保護者を指名する。 ・発表に対しては感謝の言葉と、共感の言葉をかける </div> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者がよく工夫しているところに視点を当てながら、分かりやすく説明をする。 ・アンケート結果以外にも考えがある場合はそれを書いてよいことを伝える。 ・課題については多くの保護者が経験しているであろうことを取り上げるようにする。 ・1人→2人→4人で考えをまとめ、最後に4人のうちの代表者に発表してもらう。 ・発表者については各グループで決めてもらうようにする。 ・保護者が子どもと接する時に心がけると親子と子どもの関係がよくなる条件を短い言葉で整理する。 <div data-bbox="863 1093 1445 1308" style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>お；怒らない し；(子どもを) 信じる り；(子どもの行動には) 理由あり ほ；褒める ま；(できることはできるだけ) 待つ</p> </div>
<p>ま と め</p>	<p>5 本セミナーについて振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードに本セミナーについて感じたこと・気づいたことを記入し、1～2人が発表する。 <p>6 まとめの話を聞く。</p> <p>7 挨拶</p>	<p>20分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体験を基に本セミナーについて振り返り、自分の感じたことや気づいたことを書くように伝える。 ・机間支援を行い、書かれた感想を把握し、必要に応じて発表者を指名する。 ・本セミナーを通して学んだことをまとめ確認する。 <div data-bbox="842 1697 1453 1912" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを人に伝えることで心が元気になる ・子どもの気持ちに添えると親子の関係がよくなり、子どもが安定する。 ・子どもが安定すると子育てが楽しくなる </div> <ul style="list-style-type: none"> ・感謝の気持ちを込めて挨拶をする。

資料②

足し算トーク表



- ① 4～5人でチームを組む
- ② ジャンケンして、指の数を足して話題を決める（答えが2桁の場合は1の位の数）
- ③ 最初の人から時計回りに同じ話題について話す
- ④ 前回最後に話した人から話し始める

NO	話 題
1	① 子育てで嬉しかったことは ② できないけど、やってみたいことは（どうして）
2	① 子育てで楽しいことは ② お子さんと一緒に挑戦してみたいことは
3	① あなたが大切にしているものは（そのわけは） ② お子さんが一番可愛いと思うのはどんなとき
4	① 無人島に持っていききたいものは ② 最近の失敗談を話して
5	① 家族で海外旅行に行くならどこ（なぜそこなの） ② 簡単でおいしい料理を教えて
6	① お子さんに対してありがたいと思ったこと ② 得意を伸ばしたい、それとも欠点を直したい（どうして）
7	① 子育てで困っていること ② 好かれるのと、好きになるのどっちがいい（どうして）
8	① 幸せを感じるのはどんなとき ② 選ぶならどっち。安定した人生・山あり谷ありの人生
9	① 自分の子育てで自慢できることは ② 1億円の宝くじ当たったらどうする
0	① お子さんが食事のとき食べようとしません。あなたならどうする ② フランス料理フルコース。パンにする、ライスにする

資料③

ロールプレイ場面

*大和君（8歳）は自閉症です。

今日も大和君はお母さんの自動車でスクールバスのバス停から一緒に帰ってきました。途中いつもと違う道を通って来ました。いつもは落ち着いて自動車に乗ってられる大和君ですが、今日は違う道を通り始めた時から不安そうな表情をしていました。そして、郵便局に自動車を止めると落ち着かなくなってしまったのでしょうか。お母さんの制止を振り払い、いつも通る方の道に行こうとしました。お母さんはその大和君の手を引いて郵便局に入り、どうにか用事をすませ、自動車で家に向かいました。自動車の中で、大和君は外の景色を見て少しずつ落ち着いてきました。

【家に着くと】

大和君は暑いのでアイスが欲しくて仕方ありません。学校から帰ったら丁度おやつの時間だったのでお母さんからアイスを1本もらうことができました。

しばらくすると、大和君はまたアイスが欲しくなりました。お母さんの手を引っ張って冷蔵庫の前に連れていきました。

母親：「さっきアイス食べたでしょ。」

大和：「アイス、アイス。」（泣く）

母親：「泣いてもダメよ。」

大和：「アイス、アイス。」（泣く）

母親：「アイスは1日に1本と決めているでしょ。だから今日の分はさっき食べたからまた明日あげるからね。」

大和：「アイス、アイス。」（大和君は冷蔵庫の前で、寝ころび大泣きを始めました。）

母親：（いつもはこんなに泣くことはないのに今日はいったいどうしたのだろう。）

問1 いつもはもう少し聞き分けの良い大和君がどうして今日は全くお母さんの言うことを聞こうとしなかったのかその原因を考えてみてください。

問2 こんな時どのような対応をしたらよいでしょうか。

ワークシート

学年 組

児童名 _____

1 保護者が困っていることのアンケート結果を見て、感じたことをメモしてください。

2 他の保護者が子どもと接する時の心がけを見て、自分でもやってみたいことがあったらメモをしてください。

3 (1) いつもは聞き分けの良い大和君がどうして今日は全くお母さんの言うことを聞こうとしなかったのかその原因を考えてみてください。

(2) この後大和君にどのような対応が考えられますか。あなたの考えをお書きください。



子育てアンケートの結果

子育てで困っていること

- 第1位 思いが通らないとだだをこねる 怒る パニック
- 第2位 怒っている理由が分からない
- 第3位 コミュニケーションに関すること
- 第4位 保護者が遊ぼうと張り切っても、子どもがのってこない。
" 兄弟関係
" 食事に関すること
" 睡眠に関すること
" 排泄に関すること
" 突然の行動についていけない

〈少数意見〉

- 他の人の理解不足を感じる
- してはいけないことの教え方
- 小さい子が苦手

子どもに接する時心がけていること

- ☆目を見て、短い文ではっきりした口調で伝える。
- ☆スキンシップの時間をできるだけつくる。
- ☆なるべくパニックを起こす前に先回りして未然に防ぐ。
- ☆安全に過ごせるように(外を歩くときは手をつなぐ。勝手に外に出ないようにする等)言葉かけを多くしている。
- ☆約束を守らせるように一つ一つ言い聞かせるようにしている。
- ☆わがままを聞かないようにしている。
- ☆なるべく子どもの気持ちになって何がどうしたのか少しでも理解できるようにじっくり話を聞くようにしている。
- ☆言葉の理解度が低いため簡単で分かりやすい言語をゆっくり話すようにしている。
- ☆良いことと悪いことの区別がまだできてはいませんが、悪いことをしたときは叱っています。
- ☆話しかけて反応が返ってくるまで、ゆっくり内容を確認しながら繰り返し言うようにしている。できるだけ自分でやるよう手出しをひかえている。

★今日のセミナーをふいかえて・・・★

今日のテーマは「子育てについて大いに語り、自分の子育てを振り返ろう」でした。

【当てはまるもの1つに○をつけて下さい】

1. 今日のセミナーに参加してよかったと思いますか。
 1. とてもよかった
 2. まあまあよかった
 3. あまりよくなかった
 4. よくなかった

2. 今日のセミナーで学んだことを、お子さんと接する際生かしていきたいと思いますか。
 1. 思う
 2. 少し思う
 3. あまり思わない
 4. 思わない

3. 今日のセミナーで学んだことは、実際にお子さんと接する時にできると思いますか。
 1. 思う
 2. 少し思う
 3. あまり思わない
 4. 思わない

4. 今日のセミナーで感じたことや考えたことなど、どんなことでも結構ですのでお書き下さい。




資料⑦ セミナー用のスライド

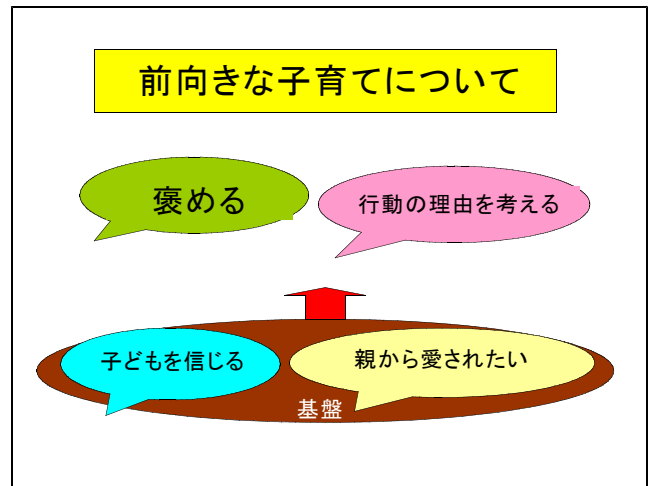
ア

子育て支援セミナー

～毎日よくやっていますね！おかあさん～



イ



ウ

アンケート結果

子育てで困っていること

駄々をこねる 怒る パニック

怒っている理由が分からない

言葉が通じない

エ

子どもと接する時のあいことば

お	怒らない	▲
し	子どもの力を信じる	
り	子どもの行動に理由あり	
ほ	褒める	😊
ま	待つ	❤

オ

本日のまとめ

自分の思いを語ると心が元気になる

お子さんの気持ちに目を向けてみよう

たまには自分の子育てを振り返ろう